



SEKAISHISO SEMINAR

現代中国の民族と経済

佐々木信彰 編

「改革・開放」20年/激動のなかの中国諸民族
フィールドからの最新報告

多民族国家中国は何処へ行こうとしているのか。
漢族と満族・チワン族・チベット族・モンゴル族・
ウイグル族・回族等主要民族の動態を探る。

現代中国の民族と経済

佐々木信彰 編

世界思想社



9784790708865



1923333026006

ISBN4-7907-0886-1

C3333 ¥2600E

定価 **本体2,600円** + 税



本書の内容

多民族国家中国と
民族区域自治政策

漢族とその経済生活

言語と民族のアイデンティティ

満州族の場合

変貌する東北の朝鮮族社会

「市場」と「民族」の狭間で

チワン族の「三月三歌節」に
みられる文化変容とその背景

観光開発と民族社会の変容

雲南省・西双版纳タイ族自治州

現代中国の定期市の動向と
雲貴高原の少数民族

チベット社会

歴史と「現代化」

定住化過程における

モンゴル族の牧畜経営

錫林浩特市内の事例から

西北地方の回族

経済発展をめぐる
民族と宗教の行方

経済統合と民族分離の相剋

新疆ウイグル自治区を
巡る二つの動き